

WHOコーディネーター によるセミナー開催

“WHO’s role in global public health”

「世界の公衆衛生に果たすWHOの役割」

WHO（世界保健機関）環境保健部のカルロス・ドーラ氏は、London School of Hygiene and Tropical Medicine（ロンドン大学）で博士号を取得。WHOヨーロッパオフィス、ジュネーブ本部事務局長室政策アドバイザーを経て環境保健部「健康に配慮した環境整備への介入」ユニットのコーディネーター。持続可能なエネルギー、大気・室内汚染、労働衛生などを統括。2015年の世界保健総会で採択された「大気汚染と健康」についての決議案で主導的役割を果たした。



日時 2016年 6月28日（火） 18:00～19:30

会場 千葉大学医学部附属病院ガーネットホール

講師 Dr. Carlos Dora

Coordinator, Department of Public Health,
Environmental and Social Determinants of Health,
World Health Organization

グローバル化の新たなステージへ向けて



共催：
千葉大学大学院医学研究院
千葉大学病院国際医療センター
千葉大学予防医学センター

事前予約不要

【連絡先】

医学部国際戦略担当 袖山
内線：5087
med-international@chiba-u.jp